

## 起業の学校はこんなにおすすめです！

(以下のチェックリストに1つでも☑があてはまる方)

- 地域や社会の問題に対して、自分ごととして解決に関わっていきたい人
- 長期的な視野で、自分と社会とのつながりを具体的にデザインしたいと思っている人
- これまでの生き方・働き方に疑問を感じ、価値の転換をはかりたいと思っている人
- 既に起業しているが、もう一度理念から見直したいと思っている人
- 身の丈ビジネス・コミュニティビジネスという言葉に何か感じるものがある人

### 支援者からのメッセージ



岩崎 大樹 さん

NPO法人コースター  
代表理事

福島県郡山市



木幡 仁一 さん

さくら中央法務士法人  
いわき中央事務所 代表社員  
一般社団法人ふくしまチャレンジ  
はじめっへ 監事

福島県いわき市



伊勢戸 由紀 さん

株式会社にんじん 代表取締役  
にんじん CLUB 代表  
愛知県小牧市



岩村 龍一 さん

株式会社コミュニティタクシー  
取締役会長  
岐阜県多治見市



岡本 一美 さん

NPO法人地域福祉  
サポートちた 代表理事  
愛知県知多市

東海地域の起業家たちが注目する起業の学校の存在。起業には事業計画よりずっと大切なものがいる。起業魂とも言えばいいだろうか。その起業魂の成長に容赦なくはづばをかけ、時には起業家の卵たちの仕事や社会観を根底から問いかず、そんな厳しくも温かい指導がこの起業の学校の真髄だ。個人個人が手を取り合う社会を創っていくために、起業の学校の卒業生の存在は大きいものになっている。また、卒業生同志の連携や情報交換、事業のコラボなど、特に同期は良きライバルとして、刺激し合ったり励ましあったりしていることも起業の学校の宝だ。お互いを活かしあえるようなサービス、事業の対象になる方々とどんな社会を創っていきたいか？まで、視野に入れる指導は、福島こそ重要な視点になるだろう。私も福島キャンパスを舞台に、東北の未来と一緒に創っていく。今後も先輩として、支援と期待をしていくつもりだ。

インターネットのある検索エンジンで「起業」と入力すると、実に1,680万件がヒットします。しかし、もしかしたら起業したいとして、そのヒットした全てのサイトを熟読したとしても、その起業が必ず成功するとは言えないでしょう。また、いくら素晴らしいビジネスモデルやアイデアがあったとしても、卓越した経営の知識があったとしても、それだけでは決して成功するものではありません。なぜなら起業とは、生身の“人”が未来に向けて葛藤し、様々な“人”的ご支援をいただきながら、“人”的役に立てるこそ初めて実を結び花開く作業だからです。

「起業の学校」では、開校以来、ぶれることなく、この“人”を軸にしています。先生、先輩、同級生・・・支え合い、磨き合い、励まし合いながら、確かに進む一步をとても大切にしています。この“人”との関わり合いが、あなたの「起業」を必ず成功させるでしょう。

詳しいお問い合わせ・申込みは、ホームページまたはお電話にて

「起業の学校」で検索してください

起業の学校

検索

<http://www.npo-kigyo.net/>

仕事をおこす 自分をおこす 地域をおこす

特定非営利活動法人 **起業支援ネット**

〒453-0041 名古屋市中村区本陣通 5-6-1 地域資源長屋なかむら 2階

TEL 052-486-4101 FAX 052-486-4103

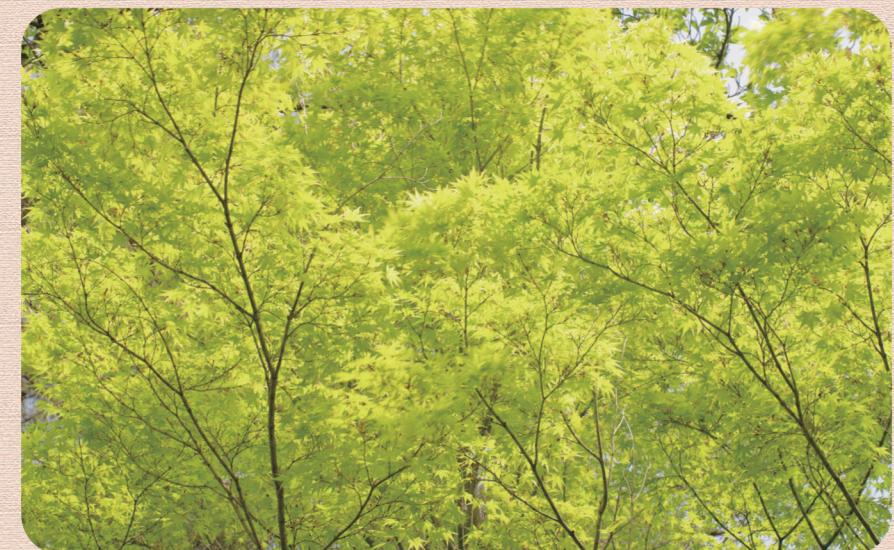
E-mail:aile@npo-kigyo.net



週末に学ぶ

# 起業の学校

2017【福島キャンパス第3期】入学案内



ここは、

起業という物差しを当てることで

自身と社会の関わりを考える

**「命の使い方を学ぶ場所」**

です。

特定非営利活動法人 **起業支援ネット**

## 身の丈・コミュニティビジネスの起業をサポートします

人との繋がり方から事業経営の目的やその手法に至るまで、いのちの視点と人間のサイズや速度に合わせた価値観に転換することが、これから社会に求められています。小さくてもいい。ゆっくりでもいい。強くなくても構わない。しかし、自己実現のため「だけ」の起業ではなく、身の丈で社会に役立とうとする覚悟は必要です。新しい価値創造に挑む……身の丈・コミュニティビジネスの起業にチャレンジしてみませんか？

コミュニティビジネスって…?

お年寄りひとりひとりが、思い思いの時間を過ごせる  
サービス運営

障がいを持つ人々が働くカフェレストラン

日本一小さな「道の駅」でまちおこし

耕作放棄地を有効活用する  
体験農園運営

授業の様子

起業のためのノウハウだけではなく、自分の中の深いところにある想いから理念を明らかにし、事業計画を練り上げていきます。

個人ワーク

グループワーク

ワークを通じて、自分と社会を見つめ直す機会になりました。

共に学ぶ仲間の存在は、自身の起業に向けた後押しになりました。

プレゼン

創立者 関戸美恵子よりメッセージ

## 起業の学校は希望を紡ぐ場所でありたいと願っています

起業の学校は2014年末、開校から10年を迎えました。10年の悪戦苦闘と試行錯誤を経て辿り着いたのは、起業を自己目的化するのではなく、起業という物差しを当てることで、社会の課題をあぶり出し、自身と社会の関わり方を考え、究極「命の使い方を学ぶ場所」として機能させること。こうした起業の学校が辿り着いた地平を共有し、役立てることが出来るのは、ある意味もっとも根源的な困難の中にある地域ではないかと考え、私たちは福島キャンパス開校を決めました。

「学校」ですから、クラスがあり、担任がいて、仲間がいます。練り上げたカリキュラムがあり、宿題があり、試験があります。この学び舎はスマートな社会起業家を生み出すことよりも、切実に社会と自身を変えたいと願う人が、自身を受け入れ他人を受け入れながら未来への希望を紡ぐ場所でありたいと、ますますよりも、そういう「場所」でありたいと思っています。上滑りな希望ではなく、絶望の底から一筋立ち上ってくるような素朴で本質的な希望…。福島キャンパスで、一緒に紡がせてください。起業の学校で一緒に！力の限りを尽します。



起業の学校 創立者  
関戸 美恵子

## カリキュラム

授業は、最新の問題解決学から生まれた「未来デザイン」という手法を用いて、理念づくりから事業計画を練り上げています。

4/22 (土) 起業の学校 無料公開講座

起業の学校が目指す  
「身の丈」の起業とは？

	カリキュラム	個別対応
守	5/27 (土) ・事業理念の形成 ・現状の分析 ・将来の予測 ・要所の解説 ・事例研究	想い醸成 → 社会実験 → 個別相談(対面)
破	6/24 (土) 8/26 (土) ・各自の構想に合わせて ・コンセプトづくり ・マーケティング ・商品・サービス開発 ・ビジネスモデルづくり 10/28 (土) ・事業計画／活動計画	メール等を用いたフォローアップ
離	7/22 (土) 12/2 (土) 卒業発表会／卒業式	

※全日 10:30 ~ 17:00

### 守・破・離とは

古くから学びには「守・破・離」の3つのステップがあると言われています。起業の学校カリキュラムは、起業の知識や事例から学ぶ「守」、「守」で学んだものをベースに自分の事業を創り上げていく「破」、それを社会の中で広げていく「離」というステップにあわせて、講義・ワーク・体験・実践・個別指導を組み合わせています。

## 講師の紹介

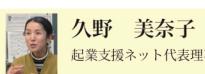


福島キャンパス  
担任  
戸上 昭司

組織や個人の理念形成を軸にした  
経営コンサルティング、個別カウンセリングを行なうほか、地域再生の調査・場づくり・実践にも携わる。  
2015年より、起業の学校・福島キャンパス担任。



鈴木 直也  
起業支援ネット副代表理事



久野 美奈子  
起業支援ネット代表理事

## 担任からのメッセージ

2011年の震災後、飯舘村の友人と電話がつながり、とっさに出た一言が「まずそちらに行きます」でした。私の知り合いの中では、当時唯一の福島在住の人でした。どうやらその瞬間、急に私の車両が回り始めたようです。次々に福島を中心に仲間が増え、みなさんと一緒に現地で活動してきました。今もない、地域の課題は依然と目前にあるように感じます。震災によって生まれた課題ももちろんありますが、実は震災前からあった課題が顕在化したものもあるように思います。

「課題解決を人任せにせず、身の丈でよいで自立して行動を起こしたい」  
そう思う仲間が増えている幸いです。（戸上昭司）

## 起業の学校 概要

校舎 福島コトひらく 2階会議室  
〒963-8071 福島県郡山市富久山町久保田字下河原 191-1

入学申込受付期間 2017年5月12日（金）まで  
※ただし定員になり次第締め切りいたします

定員 8名（先着順）

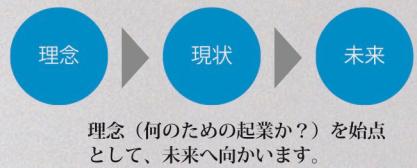
学費 98,000円（消費税込）※テキスト等教材一式含む

申込問合せ Webサイトをご覧いただき、お電話・メールにてお問い合わせください。  
Webサイト：<http://www.npo-kigyo.net/school-fukushima/>

電話：052-486-4101  
メール：[aile@npo-kigyo.net](mailto:aile@npo-kigyo.net)

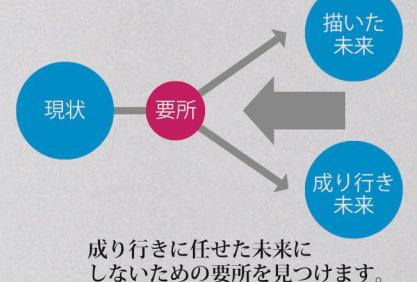
## 未来デザインとは？

事業や人生の未来像をデザインし、その実現に向けて取り組む計画を考えるための思考ステップ。起業のためのノウハウだけでなく、何のための起業なのかという理念を明らかにした上で、未来をデザインします。



理念（何のための起業か？）を始点として、未来へ向かいます。

また、描いた未来を阻む「障害」を未来からの視点で予測し、手の打ちどころを把握。それらを事業計画に盛り込んでいきます。



成り行きに任せた未来にしないための要所を見つけます。